

特集テーマ： ICTで建設現場に“情報共有”の革命を

■特集期間

2023年1月31日（火）～3月30日（木）

■お申込み締切

プラチナプラン：2022年12月2日（金）

ゴールド／シルバープラン：2022年12月9日（金）

特集テーマ：ICTで建設現場に“情報共有”の革命を

建設業界は、「現地屋外生産」「一品受注生産」「労働集約型生産」という宿命があり、建設生産プロセスのなかで、元請け／下請けをはじめ、発注者、設計者、現場監督、現場作業員、施設管理者など、会社の枠を超えた多様な立場のステークホルダーが関わっています。

そのため、日々更新される図面や書類、写真など、膨大な工事情報をリアルタイムでいかにして**共有**するか、または工事関係者と**コミュニケーション**を円滑に図るかが、手戻りの削減や工期短縮といった生産性向上のカギとなっています。

そこで本特集では、建設ITジャーナリストの家入龍太氏が主宰する「建設ITワールド」とのコラボレーション企画として、建設業界でのICTを活用した“**情報共有術**”にフォーカス。家入氏の基調講演をはじめ、図面管理アプリや工程管理ツール、データ共有基盤、チャットボット、クラウドといった**情報共有／コミュニケーション**に資するICTソリューションやサービスを広く紹介します。ぜひこの機会に貴社の資機材／ツール／サービスの PR にご活用いただけますと幸いです。

＼ BUILT×建設ITワールド コラボ企画 ／

建設業×IT専門メディアであるBUILTと建設ITワールドの建設業専門メディア同士によるコラボ企画になります。建築・建設業の専門性・関心の高い読者に訴求できる唯一無二の企画となっています。



専門性の高いコンテンツ

建設ITジャーナリスト家入様による講演動画や、特集のテーマについての編集部による解説や、関連する編集記事を掲載した特設ページをオープンいたします。



専門性・関心の高い読者に誘導

メディア上からのバナー広告枠を利用し、本特集への誘導をかけます。BUILTのトップページ・記事ページからの誘導に加え、建設ITワールドからも誘導いたしますので、情報収集に熱心な読者にアプローチすることができます。



お得なプラン

本特集ならではの費用対効果を見込めるお得なプランを用意しております。PRする絶好の場として、本特集をご活用いただけますと幸いです。

講演タイトル：現場業務のクラウド化から始まる建設DXへの道

これからの建設業では、年々、深刻化する人手不足の解決が最大の課題になります。そこで注目されているのが、現場業務や施工管理のクラウド化です。建設現場の情報をクラウドで情報共有できれば、“移動のムダ”が大幅に解消され、生産性向上や働き方改革への第一歩となります。本講演では、点群やBIM/CIMによるデジタルツインによる施工管理など豊富な事例を交えて、現場業務のクラウド化から建設DXを実現するための戦略を解説します。



家入 龍太 氏
建設ITジャーナリスト

1959年広島県生まれ。1982年京都大学工学部土木工学科卒業。1984年ジョージア工科大学大学院工学修士課程修了（Engineering Science & Mechanics専攻）。1985年京都大学大学院修士課程修了（土木工学専攻）。1985年に日本鋼管（現JFEエンジニアリング）入社後、1989年には日経BP社へ入社。日経コンストラクション副編集長、ケンブラッツ編集長、事業部次長、建設局広告部企画編集委員などを歴任し、2009年日経BP円満退社。2010年のイエイリ・ラボ創設を経て、2020年には建設ITワールドを設立。現在に至る。

特集ページ構成



スペシャル講演動画

講演：現場業務のクラウド化から始まる建設DXへの道
建設ITジャーナリスト 家入 龍太 氏

ご協賛社様PR枠

特設PR枠を設置いたします。タイアップ記事や、貴社製品・ソリューションに関するホワイトペーパーやウェビナー、デモ/技術解説動画などを掲載いただけます

BUILT 編集記事

BUILT編集部による建設現場のICT化に関する最新事例などを紹介した記事を掲載いたします

スポンサープラン

- Point 1 スペシャル動画コンテンツで動画を獲得
- Point 2 両メディアからの誘導
- Point 3 タイアップ記事広告制作付

スポンサープラン

※料金は税別、グロスです。
※プランのカスタマイズも承ります。担当営業までご相談下さい。

プラチナプラン

¥ 2,500,000

コンテンツ制作ご要望のお客様向け

ゴールドプラン

¥ 1,500,000

コンテンツをお持ちのお客様向け

シルバープラン

¥ 800,000

自社コンテンツがないお客様向け

内訳①:スペシャル講演動画 閲覧者リード

- ・協賛全社に同一リードを提供
- ・個別パーミッション設定不可

120件保証

120件保証

120件保証

内訳②:貴社コンテンツ閲覧者リード

- ・各プランに記載のコンテンツをご用意下さい
- ・コンテンツごとの獲得リード数の指定はできません

180件保証

タイアップ記事制作1本+お手持ちのWP2本

100件保証

お手持ちのWP2本

—

ご提供リード合計数

- ・セグメント条件の設定はありません
- ・スペシャル講演動画閲覧者リードと、貴社コンテンツ閲覧者リード間の重複はありません
- ・セグメント条件の設定はありません

300件保証

220件保証

120件保証

【お申込み締め切り】 プラチナプラン：12月2日（金） ゴールド/シルバープラン：12月9日（金）

※ゴールド1社以上を含む2社以上のご協賛で本企画は実施となります。

タイアップ記事限定 オプションプラン：サクセスストーリーへの転載



サクセスストーリーとは：

建設ITジャーナリスト 家入龍太氏が運営する公式Webサイト「建設ITワールド」上で、家入氏が責任を持って編集し、掲載されるタイアップ記事です。

サクセスストーリー掲載の流れ



【コンテンツイメージ】



料金

500,000円(税別) → 400,000円(税別)

実施詳細

- ・本特集終了後の掲載とさせていただきます。
- ・想定PV1,500～5,000PVになります。
- ・PV数などのレポートはございません。
- ・BUILT x TechFactoryで作成いただいた記事の転載となりますので、内容の変更は致しかねます。
- ・サクセスストーリーにはBUILTの出演表記を記載いたします。

ティアアップ記事 特別特典

BUILTトップページ/記事ページから、 BUILT読者を貴社ティアアップ記事へ直接誘導

BUILT TOPページ

BUILT 記事ページ

誘導枠



貴社コンテンツイメージ

誘導枠

リード獲得用コンテンツ制作

編集部が企画、取材、編集を担当するタイアップ記事を制作いたします。
コンテンツの二次利用も可能です ※一部条件がございます

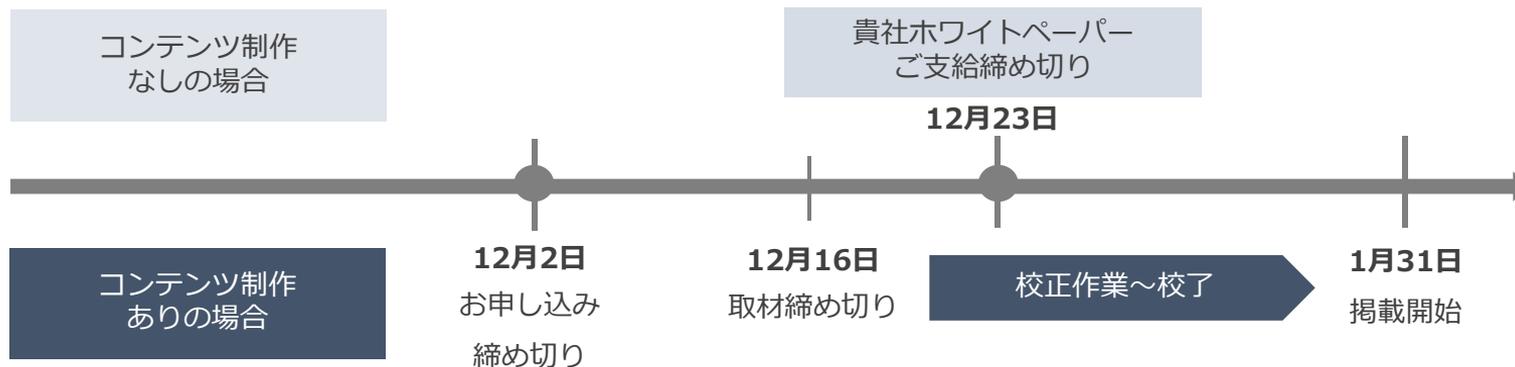
- ・ 編集タイアップについて
 - 編集部が企画、取材、編集を担当するタイアップ記事広告です
 - 冒頭部分はだれでも閲覧でき、「続きを読む」でリードを獲得します
- ・ コンテンツ仕様
 - ページ数：1html
 - 文字数：4,000文字程度（うち、500文字程度が公開ページ掲載分）
 - 図版点数：2点まで（写真/イメージ図版主体）
 - 企画協力：あり
 - 取材有無：あり
- ・ 備考
 - 取材から掲載までの期間は約16営業日となります
 - 原稿の校正はテキスト原稿、HTMLの各1回ずつを想定しており、校正の回数に応じて、公開までの日数は適宜変動いたします
 - 記事広告内に掲載するイメージ図版は貴社にてご用意下さい
 - 終了後も一部を除きコンテンツは掲載され続けます
 - タイアップ記事のPV、UBのレポートはございません
 - 遠方での取材や有識者のアサイン、特別な制作費（イラストなど）が発生する場合は、別途追加費用を申し受けます



タイアップ記事制作イメージ
(実際のデザインとは異なる場合がございます)

スケジュール

コンテンツ制作の有無によって、お申し込み締め切り日をはじめとした各種スケジュールが異なります。ご注意ください。



お申込みギリギリの場合、取材候補日は事前にご連絡お願い致します。
12月16日までに取材を行えない場合、1月31日の掲載に間に合わない可能性がありますので、ご了承ください。

ピックアップテーマ 実績

特集
実績



建設現場に変革を起こす“真のDX”

<https://techfactory.itmedia.co.jp/tf/special/tf211001/index.html>

新型コロナウイルス感染症は、期せずして建設業界の働き方にも大きな影響を与えました。本特集ではこうしたコロナ禍における、ニューノーマルな建設現場の実現に不可欠なデジタルツールにフォーカス。建設現場のデジタルシフトを加速させるテクノロジーの活用事例、使用方法などを紹介します。



DXで実現する安心・安全な建設現場～デジタル技術で建設現場を見える化～

<https://techfactory.itmedia.co.jp/tf/special/tf220103/index.html>

建設現場では、多発する重篤災害の防止、近年増加している熱中症への対策、さらにはコロナ禍での感染予防など、IT/IoTを活用した現場環境の見える化と改善が必要不可欠です。本特集では、安心・安全な建設現場を実現するうえで、有効なテクノロジーや具体的な取り組み・事例を紹介します。

課題解決に向けて積極的に情報収集をする

建築・建設関連業界の 役職者が中心読者

71%

役職者

33%

年商規模
500億円以上

67%

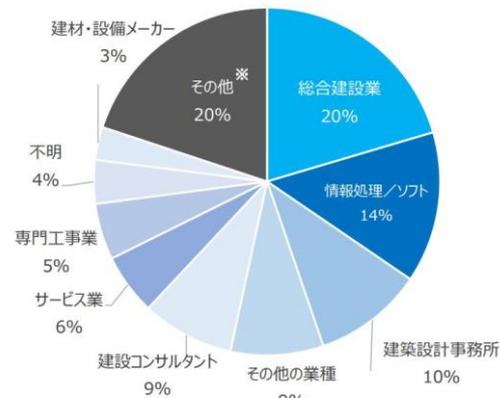
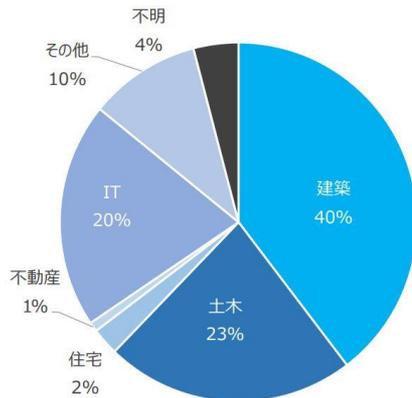
建設関連業

経営者・役員クラス	9.7%	1兆円以上	8.7%	総合建設会社	28.1%
部長クラス	19.9%	1000億円～1兆円未満	18.9%	設備機器メーカー	8.7%
課長クラス	23.5%	500億円～1000億円未満	5.6%	建設コンサルタント	8.2%
係長・主任クラス	17.9%	500億円未満	66.8%	専門建設会社	13.3%
その他	28.6%			その他建設・建築関連	19.4%



人材不足や技能伝承といった
業界の抱える課題に取り組むべく
業界の最新情報やITトレンドにアンテナを張った
情報収集に積極的な方々に愛読されています。

IT活用による建設産業の成長戦略を追求する 建設業向け専門メディア



PV数：20万PV/月

メルマガ通数：約4,200通